

報告書式（2）

インシデント・アクシデント・レポート

年 月 日 報告

報告者 氏名 _____ (省略可)

担当者（上席者） 氏名 _____ 役職 _____

発生日時	年 月 日 () AM・PM 時 分
発生場所	<input type="checkbox"/> 駐車場 <input type="checkbox"/> 外階段 <input type="checkbox"/> 玄関 <input type="checkbox"/> 待合室 <input type="checkbox"/> 受付 <input type="checkbox"/> 診察室 <input type="checkbox"/> 処置室 <input type="checkbox"/> 超音波室 <input type="checkbox"/> 内視鏡室 <input type="checkbox"/> 放射線室 <input type="checkbox"/> 健診室 <input type="checkbox"/> 心電図室 <input type="checkbox"/> 更衣室 <input type="checkbox"/> CT室 <input type="checkbox"/> 風呂場 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 病室 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> デイルーム <input type="checkbox"/> 事務室 <input type="checkbox"/> その他 ()
薬物	<input type="checkbox"/> 点滴 <input type="checkbox"/> 静注 <input type="checkbox"/> 筋注 <input type="checkbox"/> 皮下注 <input type="checkbox"/> 皮内注 <input type="checkbox"/> 経口 <input type="checkbox"/> 外用 <input type="checkbox"/> 麻薬 <input type="checkbox"/> その他 ()
内容	<input type="checkbox"/> 処方・指示ミス <input type="checkbox"/> カルテ記入ミス <input type="checkbox"/> 誤調剤 <input type="checkbox"/> 投与量 <input type="checkbox"/> 投与薬 <input type="checkbox"/> 投与時間 <input type="checkbox"/> 投与方法 <input type="checkbox"/> 投与忘れ <input type="checkbox"/> 人違い <input type="checkbox"/> 飲み忘れ・飲み違い <input type="checkbox"/> 点滴もれ <input type="checkbox"/> 点滴忘れ <input type="checkbox"/> 点滴速度 <input type="checkbox"/> 点滴順番 <input type="checkbox"/> 神経損傷 <input type="checkbox"/> 感染 <input type="checkbox"/> 副作用 <input type="checkbox"/> 機器の操作ミス <input type="checkbox"/> その他 ()
検査	<input type="checkbox"/> 生検 <input type="checkbox"/> X線 <input type="checkbox"/> CT <input type="checkbox"/> MRI <input type="checkbox"/> 内視鏡 <input type="checkbox"/> 採血・採尿 <input type="checkbox"/> 超音波 <input type="checkbox"/> その他 ()
内容	<input type="checkbox"/> 人違い <input type="checkbox"/> 部位違い <input type="checkbox"/> 操作ミス <input type="checkbox"/> 実施忘れ <input type="checkbox"/> 損傷 <input type="checkbox"/> 器具・設備不具合 <input type="checkbox"/> その他 ()
<input type="checkbox"/> 自己抜去 <input type="checkbox"/> 事故抜去	<input type="checkbox"/> 点滴 <input type="checkbox"/> その他 ()

第Ⅲ部 在宅医療計画作成の手順及び評価

第Ⅲ部 在宅医療計画作成の手順及び評価

Ⅲ－１ 作成過程のイメージ

作成過程のイメージは以下のとおりである。

- 1) 在宅医療計画の理解と見直しポイントの確認
- 2) 作成作業
 - (1) 現状分析
 - (2) 数値目標
 - (3) 将来予測
 - (4) モデル作成
 - (5) 遂行過程における評価とフィードバック
- 3) 全国との比較・検討

以下に各項目の解説を行う。

1) 在宅医療計画の理解と見直しポイントの確認

(1) 周知

- ① 自らが在宅医療の守備範囲〔Ⅱ－２の３）及び４）－（１）を参照〕を熟知すること
- ② ①を踏まえて、地域住民に対する在宅医療の十分な周知がなされること
- ③ ①を踏まえて、病院に対する在宅医療の十分な周知がなされること
- ④ ②③に対する周知の方法の検討と実践
- ⑤ 十分な周知がなされたことの評価と検討 → ①にもどる

(2) 2038年を見据えた今後5年間の医療構造を構築する

- ① 患者のニーズ(居宅生活を希望・居宅での終焉を希望)がすでにあること
- ② ①に応えるサプライ(在宅医療)が存在することを周知させること
- ③ 図Ⅰ－３－２の医療連環の流れを滞らせないこと
- ④ 年次ごとの死亡者数に対する②の可能性(2014年で約25%の在宅看取り)を設定

- ⑤ 図 I-3-2 の、病院（一般病院・療養病床）・診療所（外来型・在宅療養支援診療所）・居宅（自宅・施設介護）相互の二極構造における重症療養者（身体的理由による通院困難患者）と軽症療養者の適正配分とスムーズな流れを作ること
- ⑥ ⑤に見合った病院・診療所・居宅それぞれの適正数を患者動態から割り出し配置する
- ⑦ ⑥の目標値を達成すること（在宅療養支援診療所数）
- ⑧ 在宅療養支援診療所の質の向上を図ること（④の達成）
- ⑨ 実施の中間評価を行い、問題点を解決しフィードバックすること
- ⑩ 計画の最終評価を行うこと

（3）介護保険事業計画・医療費適正化計画・地域ケア計画との整合性

- ① 2）-⑤における居宅介護・施設介護の充実
- ② 在宅医療計画の目標値達成による各計画の到達度評価・検討

以上（1）（2）（3）を踏まえた上で在宅医療計画を作成することとなる。

2）作成作業をⅢ-2～Ⅲ-7に示す。

Ⅲ－２ 現状分析

1) 施設数・病床数

平成13年10月1日現在におけるXYZ県の「休止・1年以上休診中」の施設を除いた活動中の施設は10,410施設であり、以下の内容は、その「活動中の施設」について取りまとめたものである。

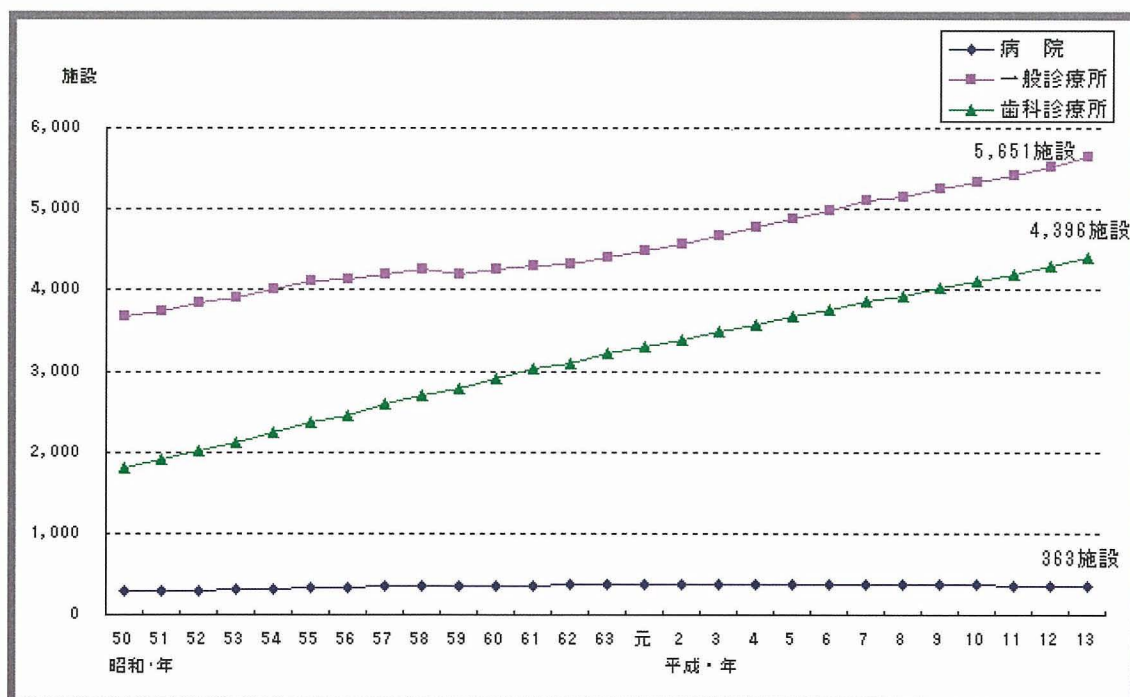
(1) 施設の種類の別みた施設数（医療施設調査）

病院は363施設で、前年に比べ1施設(0.3%)増加している。施設数の年次推移をみると、平成3年(383施設)をピークにその後減少傾向にある。

療養型病床群を有する病院は、81施設であり、病院数の22.3%となっている。

一般診療所は5,651施設で、前年に比べ129施設(2.3%)増加しており、調査開始以来増加傾向にある。その中で有床診療所は10.0%であり、有床診療所の割合は減少する一方、無床診療所の割合が増加している。また、「療養病床を有する一般診療所」の割合は増加している。

歯科診療所は4,396施設で、前年に比べ106施設(2.5%)増加しており、調査開始以来増加傾向にある。(図Ⅲ－２－１、表Ⅲ－２－１)



図Ⅲ－２－１

注：昭和58年までは12月31日現在、昭和59年以降は10月1日現在である。

各年10月1日現在

	施設数				対平成12年		構成割合(%)	
	平成10年 (1998)	平成11年 ('99)	平成12年 (2000)	平成13年 ('01)	増減数	増減率(%)	平成12年 (2000)	平成13年 ('01)
総数	9,822	9,968	10,174	10,410	236	2.3	-	-
病院	365	363	362	363	1	0.3	100.0	100.0
精神病院	41	41	42	43	0	0.0	11.6	11.8
結核療養所	-	-	-	-	0	0.0	-	-
一般病院 (再掲)	324	322	320	320	-	-	88.4	88.2
地域医療支援病院	-	-	1	1	0	0.0	0.3	0.3
療養病床等を 有する病院 *	27	43	69	81	12	17.4	19.1	22.3
一般診療所	5,336	5,409	5,522	5,651	129	2.3	100.0	100.0
有床	642	613	580	563	△ 17	△ 2.9	10.5	10.0
(再掲)	-	14	21	23	2	-	0.4	0.4
療養病床を 有する一般診療所	-	14	21	23	2	-	0.4	0.4
無床	4,694	4,796	4,942	5,088	146	3.0	89.5	90.0
歯科診療所	4,121	4,196	4,290	4,396	106	2.5	100.0	100.0
有床	1	1	1	1	0	0.0	0.0	0.0
無床	4,120	4,195	4,289	4,395	106	2.5	100.0	100.0

注：* 療養病床等とは、療養病床及び経過的旧療養型抄群である。

表Ⅲ-2-1

(2) 病床の種類別にみた病床数 (医療施設調査)

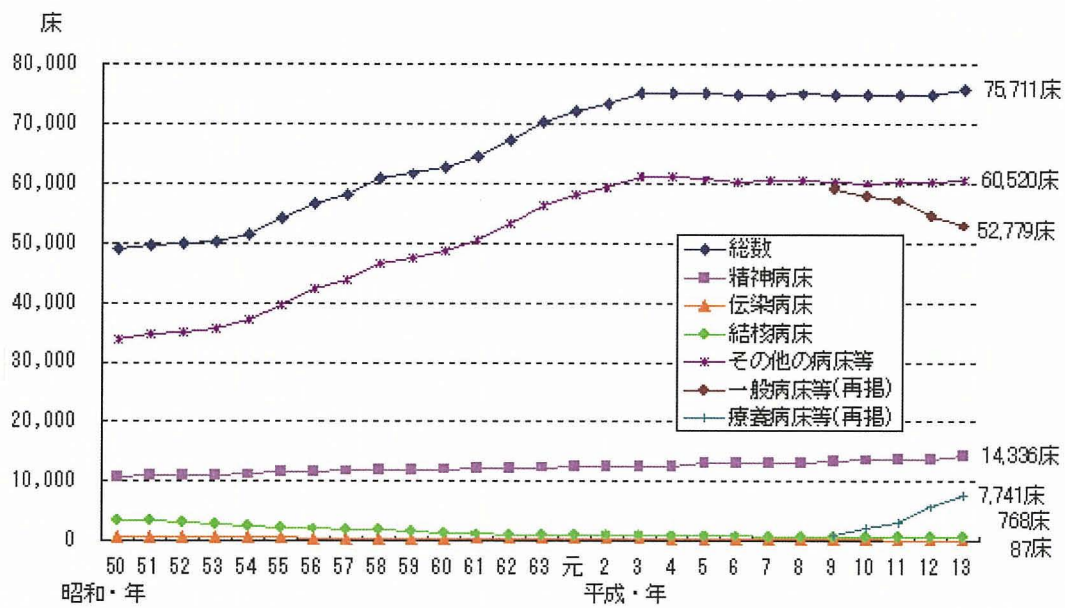
病院の病床数は75,711床で、前年に比べ904床(1.2%)増加している。平成3年(75,046床)をピークに減少したが、平成10年から増加傾向にある。

病床の種類別にみると、「その他の病床等」は、60,520床で、平成4年(61,085床)をピークに減少傾向であったが、平成13年は前年に比べ420床(0.7%)と増加している。内訳をみると、「療養病床等」は7,741床で、前年に比べ2,028床(35.5%)と大幅に増加している。

「精神病床」は14,336床で、前年に比べ505床(3.7%)増加している。調査開始以来、増加傾向にある。

病院の1施設当たり病床数は208.6床で、2.0床増加している。

一般診療所の病床数は5,231床で、前年に比べ137床(△2.6%)減少している。昭和55年(8,572床)をピークに減少傾向であるが「療養病床」は234床で前年に比べ17床(7.8%)増加している。(図Ⅲ-2-2、表Ⅲ-2-2、3)



- 注:1 昭和58年までは12月31日現在、昭和59年以降は10月1日現在である。
 2 その他の病床等とは、療養病床、一般病床及び経過の日その他病床（経過の日療養型病床群を含む。）である。
 3 一般病床等とは、一般病床及び経過の日療養型病床群を除く経過の日その他の病床である。
 4 療養病床等とは、療養病床及び経過の日療養型病床群である。

図Ⅲ－2－2

	病床数				対平成12年		構成割合(%)	
	平成10年 (1998)	平成11年 ('99)	平成12年 (2000)	平成13年 ('01)	増減数	増減率 (%)	平成12年 (2000)	平成13年 ('01)
総数	80,674	80,441	80,176	80,943	767	1.0	-	-
病院	74,813	74,822	74,807	75,711	904	1.2	100.0	100.0
精神病床	13,666	13,744	13,831	14,336	505	3.7	18.5	18.9
精神病院	11,149	11,149	11,256	11,568	312	2.8	15.0	15.3
一般病院	2,517	2,595	2,575	2,768	193	7.5	3.4	3.7
感染症病床	349	92	87	87	-	-	0.1	0.1
結核病床	842	819	789	768	△ 21	△ 2.7	1.1	1.0
結核療養所	-	-	-	-	0	0.0	-	-
一般病院	842	819	789	768	△ 21	△ 2.7	1.1	1.0
その他の病床等	59,956	60,167	60,100	60,520	420	0.7	80.3	79.9
一般病床等	57,789	57,055	54,387	52,779			72.7	69.7
療養病床等	2,167	3,112	5,713	7,741	2,028	35.5	7.6	10.2
一般診療所 (再掲) 療養病床	5,860	5,619	5,368	5,231	△ 137	△ 2.6	100.0	100.0
(再掲) 療養病床	-	154	217	234	17	7.8	4.0	4.5
歯科診療所	1	1	1	1	0	0.0	-	-

注：①平成11年4月に「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」が施行され、「感染症病床」は「感染症病床」に改められた。
 ②平成13年3月に「医療法等の一部を改正する法律」が施行され、「その他の病床」が「療養病床」と「一般病床」に区分されたことに伴い、本調査において平成12年まで便宜上「一般病床」と表示していた「その他の病床」は、13年から「療養病床」、「一般病床」、「経過的旧その他の病床」に表示を分限した。
 また、一般診療所の「療養型病床」は「療養病床」にのみならずこととされたため、「療養病床」と表示している。
 ③その他の病床等とは、療養病床、一般病床及び経過的旧その他の病床（経過的旧療養型病床を含む。）である。
 ④一般病床等とは、一般病床及び経過的旧療養型病床を除く経過的旧その他の病床である。
 ⑤療養病床等とは、療養病床及び経過的旧療養型病床である。

表Ⅲ-2-2

	各年10月1日現在			
	平成10年 (1998)	平成11年 ('99)	平成12年 (2000)	平成13年 ('01)
病院	205.0	208.1	208.6	208.6
精神病院	271.9	271.8	288.0	289.0
結核療養所	-	-	-	-
一般病院	196.5	197.7	198.6	200.4
一般診療所(有床診療所)	9.1	9.2	9.3	9.3

表Ⅲ-2-3

(3) 開設者別にみた施設数 (医療施設調査)

施設数を開設者別にみると病院は、「医療法人」が202施設 (病院数の55.6%)と最も多く、次いで「個人」が46施設 (同12.7%)である。「医療法人」は増加傾向にあり、「個人」は減少傾向にある。

一般診療所は、「個人」が3,687施設 (一般診療所数の65.2%)と最も多いが、「医療法人」が増加傾向であるのに対し、「個人」は減少傾向にある。しかし、平成13年は、前年より53施設 (1.5%)増加した。

歯科診療所は、「個人」が3,777施設 (歯科診療所数の85.9%)と最も多く、「個人」、「医療法人」とも増加傾向にある。(表Ⅲ-2-4)

	施設数				対平成12年		各年10月1日現在 構成割合	
	平成10年 (1998)	平成11年 ('99)	平成12年 (2000)	平成13年 ('01)	増減数	増減率 (%)	平成12年 (2000)	平成13年 ('01)
	病院	365	363	362	363	1	0.3	100.0
国	14	14	14	14	0	0.0	3.9	3.9
公的医療機関	36	36	35	35	0	0.0	9.7	9.6
社会保険関係団体	15	15	15	15	0	0.0	4.1	4.1
医療法人	189	195	200	202	2	1.0	55.2	55.6
個人	61	59	48	46	△ 2	△ 4.2	13.3	12.7
その他	50	50	50	51	1	2.0	13.8	14.0
一般診療所	5,336	5,409	5,522	5,651	129	2.3	100.0	100.0
国	27	27	27	30	3	11.1	0.5	0.5
公的医療機関	89	87	91	92	1	1.1	1.6	1.6
社会保険関係団体	35	35	32	32	0	0.0	0.6	0.6
医療法人	934	1,035	1,119	1,191	72	6.4	20.3	21.1
個人	3,659	3,612	3,634	3,687	53	1.5	65.8	65.2
その他	598	618	619	619	-	-	11.2	11.0
歯科診療所	4,121	4,196	4,290	4,396	106	2.5	100.0	100.0
国	-	-	-	-	0	0.0	-	-
公的医療機関	5	5	5	5	0	0.0	0.1	0.1
社会保険関係団体	2	2	1	1	0	0.0	0.0	0.0
医療法人	472	517	547	587	40	7.3	12.8	13.4
個人	3,616	3,645	3,710	3,777	67	1.8	86.5	85.9
その他	26	27	27	26	△ 1	△ 3.7	0.6	0.6

表Ⅲ-2-4

(4) 開設者別にみた病床数 (医療施設調査)

病床数を開設者別にみると、病院の病床数は「医療法人」が32,832床(病院病床数の43.4%)と最も多く、一般診療所の病床数は「個人」が3,111床(一般診療所病床数の59.5%)と最も多い。(表Ⅲ-2-5)

	病床数				対平成12年		構成割合		1施設 当たり 病床数
	平成10年 (1998)	平成11年 ('99)	平成12年 (2000)	平成13年 ('01)	増減数	増減率 (%)	平成12年 (2000)	平成13年 ('01)	
	病院	74,813	74,822	74,807	75,711	904	1.2	100.0	
国	5,225	5,225	5,225	5,225	0	0.0	7.0	6.9	373.2
公的医療機関	13,419	13,408	13,165	12,973	△ 192	△ 1.5	17.6	17.1	370.7
社会保険関係団体	5,151	5,151	5,142	5,152	10	0.2	6.9	6.8	343.5
医療法人	30,966	31,786	32,295	32,832	537	1.7	43.2	43.4	162.5
個人	6,442	5,619	5,296	5,176	△ 120	△ 2.3	7.1	6.8	112.5
その他	13,610	13,633	13,684	14,353	669	4.9	18.3	19.0	281.4
一般診療所	5,860	5,619	5,368	5,231	△ 137	△ 2.6	100.0	100.0	9.3
国	125	125	125	125	0	0.0	2.3	2.4	...
公的医療機関	88	83	83	83	-	0.0	1.5	1.6	...
社会保険関係団体	-	-	-	-	-	0.0	-	-	...
医療法人	1,638	1,745	1,767	1,740	△ 27	△ 1.5	32.9	33.3	...
個人	3,822	3,494	3,221	3,111	△ 110	△ 3.4	60.0	59.5	...
その他	187	172	172	172	-	0.0	3.2	3.3	...

注：一般診療所の「1施設当たり病床数」は、有床診療所に対する数値である。

表Ⅲ-2-5

(5) 病床の規模別にみた施設数 (医療施設調査)

施設数を規模別にみると、病院は「100～299床」規模が149施設(病院数の41.0%)であり、病院全体の半分近くを占めている。(表Ⅲ-2-6)

	施設数				対平成12年		構成割合 (%)		1施設 当たり 病床数
	平成10年 (1998)	平成11年 ('99)	平成12年 (2000)	平成13年 ('01)	増減数	増減率 (%)	平成12年 (2000)	平成13年 ('01)	
	病院	365	363	362	363	1	0.3	100.0	
20～49床	48	47	46	45	△ 1	△ 2.2	12.7	12.4	37.1
50～99	83	80	78	78	-	-	21.5	21.5	71.5
100～299	146	148	148	149	1	0.7	40.9	41.0	177.7
300～499	63	63	65	65	0	0.0	18.0	17.9	377.7
500以上	25	25	25	26	1	4.0	6.9	7.2	671.0
一般診療所	5,336	5,409	5,522	5,651	129	2.3	-	-	-
有床	642	613	580	563	△ 17	△ 2.9	100.0	100.0	9.3

表Ⅲ-2-6

(6) 市区町村別にみた病院の人口10万対病床数(医療施設調査)

「人口10万対その他の病床等」の病床数はXYZ県で706.9床であり、前年に比べ1.0床減少している。

「人口10万対精神病床数」は、XYZ県で167.5床であり、前年に比べ4.6床増加している。

市区町村別にみると、「その他の病床等」では、Y町(2,973.9床)が最も多く、次いでK町(2,587.2床)、M町(2,562.9床)であり、S町(114.2床)、D市T区(174.2床)、O町(178.3床)などが少ない。

(7) 診療科目別にみた施設数 (医療施設調査)

一般病院の診療科目別施設数は前年に比べに、「循環器科」(6施設増)、「呼吸器科」(4施設増)、「リハビリテーション科」(4施設増)などが増加し、「産婦人科」(4施設減)、「眼科」(3施設減)、「産科」(2施設減)などが減少している。(表Ⅲ-2-7)

(複数回答)
各年10月1日現在

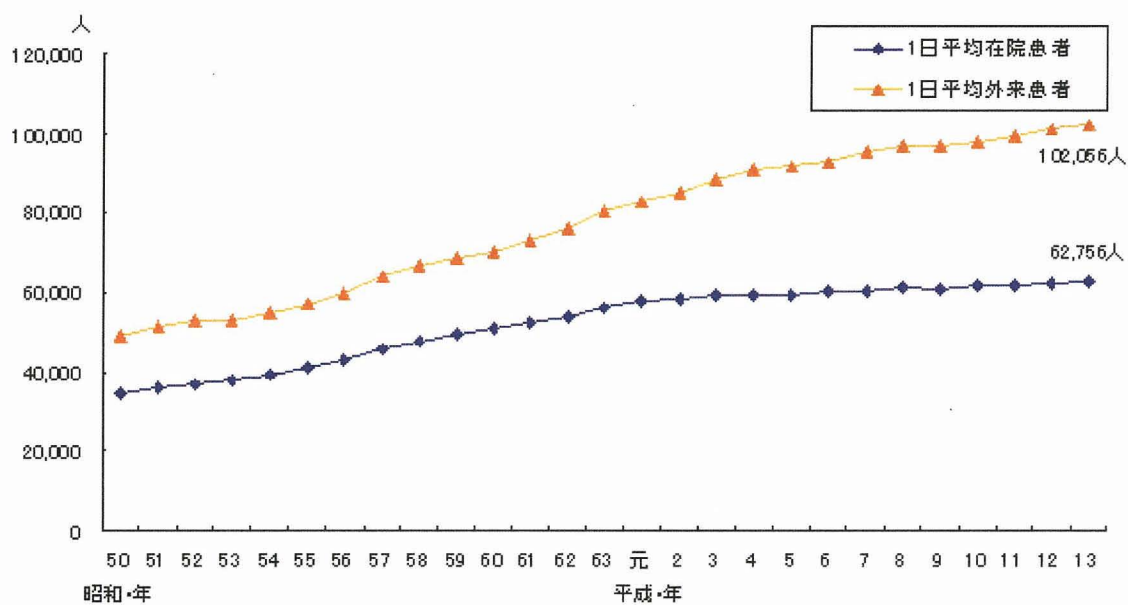
	一般病院					精神病院				
	平成13年 (2001)	平成12年 (2000)	対前年比		施設数に 対する割合(%)	平成13年 (2001)	平成12年 (2000)	対前年比		施設数に 対する割合(%)
			増減数	増減率(%)				増減数	増減率(%)	
総数	320	320	-	-	100.0	43	42	1	2.4	100.0
内科	300	300	-	-	93.8	27	25	2	8.0	62.8
呼吸器科	101	97	4	4.1	31.6	-	-	-	-	-
消化器科 (胃腸科)	179	177	2	1.1	55.9	-	-	-	-	-
循環器科	160	154	6	3.9	50.0	1	1	-	-	2.3
小児科	146	147	△ 1	△ 0.7	45.6	1	1	-	-	2.3
精神科	84	81	3	3.7	26.3	43	42	1	2.4	100.0
神経科	36	37	△ 1	△ 2.7	11.3	36	35	1	2.9	83.7
神経内科	66	64	2	3.1	20.6	3	3	-	-	7.0
心療内科	15	15	-	-	4.7	3	3	-	-	7.0
アレルギー科	15	12	3	25.0	4.7	-	-	-	-	-
リウマチ科	24	22	2	9.1	7.5	-	-	-	-	-
外科	238	239	△ 1	△ 0.4	74.4	2	2	-	-	4.7
整形外科	236	237	△ 1	△ 0.4	73.8	-	-	-	-	-
形成外科	70	72	△ 2	△ 2.8	21.9	-	-	-	-	-
美容外科	14	14	-	-	4.4	-	-	-	-	-
脳神経外科	133	132	1	0.8	41.6	-	-	-	-	-
呼吸器外科	22	21	1	4.8	6.9	-	-	-	-	-
心臓血管外科	37	34	3	8.8	11.6	-	-	-	-	-
小児外科	12	12	-	0.0	3.8	-	-	-	0.0	0.0
産婦人科	74	78	△ 4	△ 5.1	23.1	-	-	-	-	-
産科	12	14	△ 2	△ 14.3	3.8	-	-	-	-	-
婦人科	44	44	-	-	13.8	-	-	-	-	-
眼科	120	123	△ 3	△ 2.4	37.5	1	1	-	-	2.3
耳鼻いんこう科	107	107	-	-	33.4	-	-	-	-	-
気管食道科	4	5	△ 1	△ 20.0	1.3	-	-	-	-	-
皮膚科	174	172	2	1.2	54.4	1	1	-	-	2.3
泌尿器科	160	161	△ 1	△ 0.6	50.0	-	-	-	-	-
性済科	4	5	△ 1	△ 20.0	1.3	-	-	-	-	-
こう門科	62	64	△ 2	△ 3.1	19.4	-	-	-	-	-
リハビリテーション科	174	170	4	2.4	54.4	2	1	1	100.0	4.7
放射線科	145	144	1	0.7	45.3	1	-	1	-	2.3
麻酔科	117	115	2	1.7	36.6	-	-	-	0	0.0
歯科	59	56	3	5.4	18.4	10	9	1	11.1	23.3
矯正歯科	6	6	-	0.0	1.9	-	-	-	0.0	0.0
小児歯科	4	4	-	0.0	1.3	-	-	-	0.0	0.0
歯科口腔外科	25	25	-	-	7.8	-	-	-	-	-

表Ⅲ-2-7

2) 病院の1日平均患者数

(1) 1日平均患者数(病院報告)

1日平均在院患者数は62,756人で前年に比べ287人(対前年0.5%)増加し、1日平均外来患者数は102,056人で865人(同0.9%)増加している。(図Ⅲ-2-3)



注：一日平均外来患者数については、現行の算出式で再計算したため、平成11年までの報告書と一致していない。

図Ⅲ-2-3

1日平均在院患者数は62,756人、1日平均新入院患者数は2,031人、1日平均退院患者数は2,030人である。このうち一般病院の1日平均在院患者数は、52,146人、1日平均新入院患者数は2,004人、1日平均退院患者数は2,004人で、前年に比べそれぞれ、153人、42人、44人増加している。一般病院の1日平均外来患者数は100,184人で、前年に比べ782人増加している。(表Ⅲ-2-8)

	各年間											
	1日平均患者数(人)											
	在院患者数			新入院患者数			退院患者数			外来患者数		
	平成13年 (2001)	平成12年 (2000)	対前年 増減率(%)	平成13年 (2001)	平成12年 (2000)	対前年 増減率(%)	平成13年 (2001)	平成12年 (2000)	対前年 増減率(%)	平成13年 (2001)	平成12年 (2000)	対前年 増減率(%)
総数	62,756	62,469	0.5	2,031	1,987	2.2	2,030	1,988	2.3	102,056	101,191	0.9
精神病院	10,610	10,476	1.3	27	27	0.0	28	28	0.0	1,871	1,789	4.6
一般病院	52,146	51,993	0.3	2,004	1,960	2.1	2,004	1,960	2.3	100,184	99,402	0.8
精神病床	2,247	2,156	4.2	14	13	9.8	15	14	9.7			
その他の病床	49,446	49,343	0.2	1,990	1,947	2.1	1,989	1,946	2.2			

注：1)総数には結核療養所を含む。
 2)月の途中で病院の種類が変更された場合、患者数は月単位での病院の種類別で計上されている。
 3)その他の病床とは、療養病床、一般病床及び経過的旧その他の病床(経過的旧療養病床を含む。)である。

表Ⅲ-2-8

(2) 病院の外来・入院比(病院報告)

外来・入院比は、1.63で前年に比べ0.01増加している。(表Ⅲ-2-9)

	各年間		
	平成13年 (2001)	平成12年 (2000)	対前年増減
総数	1.63	1.62	0.01
精神病院	0.18	0.17	0.01
一般病院	1.92	1.91	0.01

注：総数には結核療養所を含む。

表Ⅲ-2-9

3) 病院の病床利用率

(1) 病床の種類別にみた病床利用率 (病院報告)

全病床における病床利用率は83.2%で前年に比べ0.5ポイント減少している。

病床の種類別にみると、「精神病床」は90.5%、「その他の病床等」は81.9%となっている。(表Ⅲ-2-10)

	各年間		
	平成13年 (2001)	平成12年 (2000)	対前年増減
総数	1.63	1.62	0.01
精神病院	0.18	0.17	0.01
一般病院	1.92	1.91	0.01

注：総数には結核療養所を含む。

表Ⅲ-2-10

4) 病院の平均在院日数

(1) 病床の種類別にみた平均在院日数 (病院報告)

平均在院日数は、30.9日で前年に比べ0.5日短くなっており、病床の種類別にみると、「精神病床」は314.8日、「結核病床」は89.3日、「その他の病床等」は24.9日で前年に比べそれぞれ9.8日、7.3日、0.5日短くなっている。(表Ⅲ-2-11)

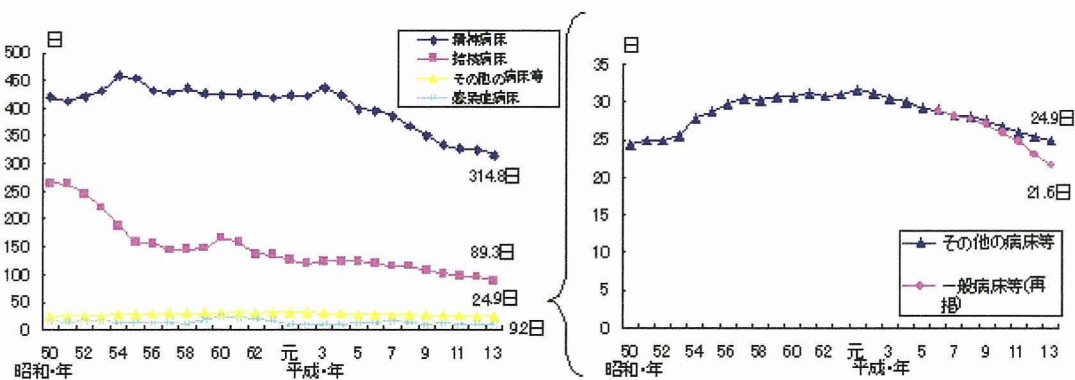
		各年間 (単位：日)		
		平成13年 (2001)	平成12年 (2000)	対前年増減
総	数	30.9	31.5	△ 0.5
	精神病床	314.8	324.6	△ 9.8
	感染症病床	9.2	10.4	△ 1.2
	結核病床	89.3	96.6	△ 7.3
	その他の病床等	24.9	25.4	△ 0.5

注：その他の病床等とは、療養病床、一般病床及び経過の旧
その他の病床（経過の旧療養型病床群を含む。）である。

表Ⅲ－２－１ 1

(2) 病床の類別にみた平均在院日数の年次推移（病院報告）

平均在院日数の年次推移を病床の種類別にみると、「その他の病床等」では平成元年以降短縮し、「精神病床」は平成3年以降短縮している。（図Ⅲ－２－４）



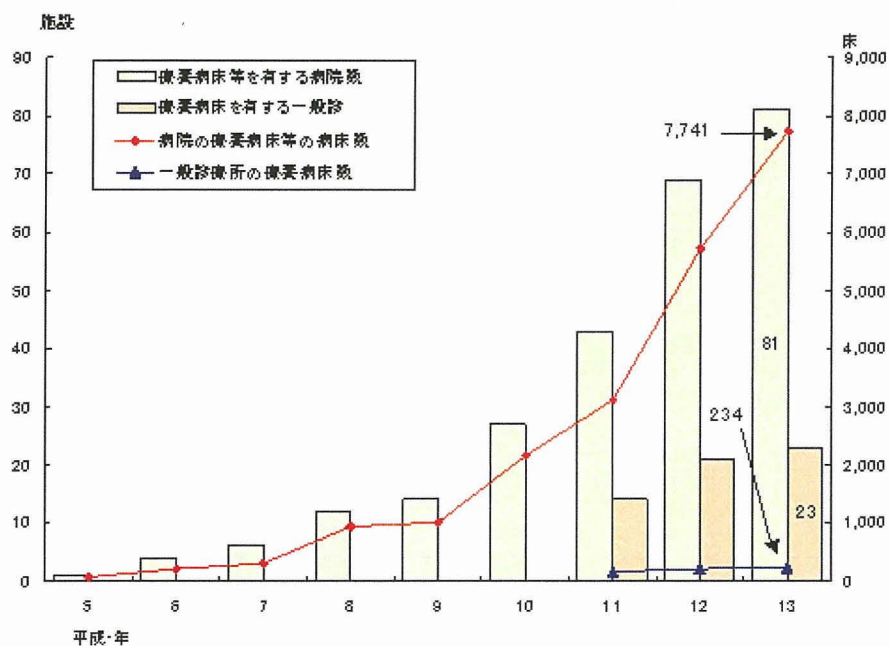
図Ⅲ－２－４

5) 療養病床等

(1) 療養病床等の施設数、病床数 (医療施設調査)

「療養病床等を有する病院」は81施設で、前年に比べ12施設(17.4%)増加し、「療養病床を有する一般診療」は23施設で、前年に比べ2施設(9.5%)増加している。

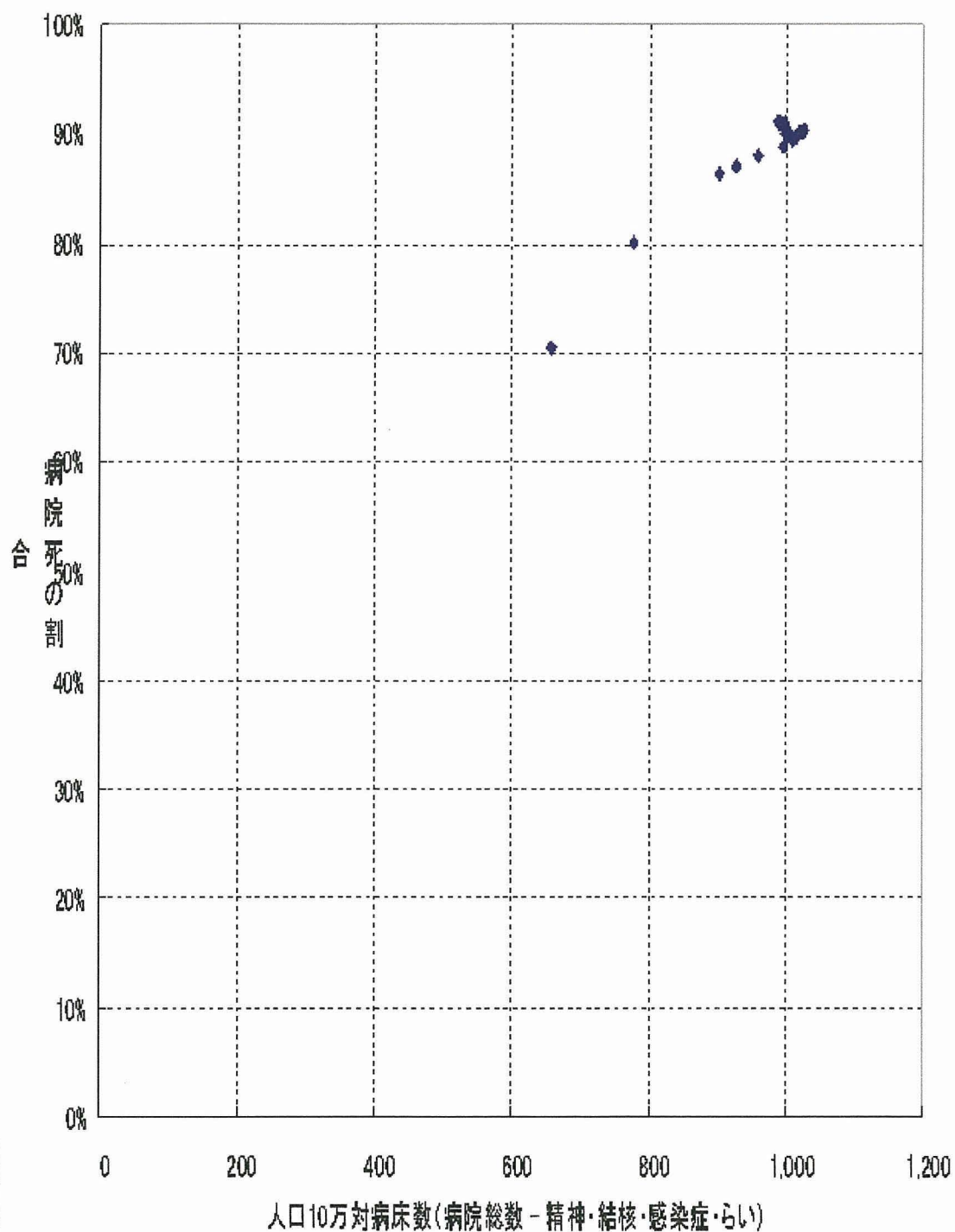
「療養病床等の病床数」は7,975床で、前年に比べ2,045床(34.9%)増加となっている。(図Ⅲ-2-5)



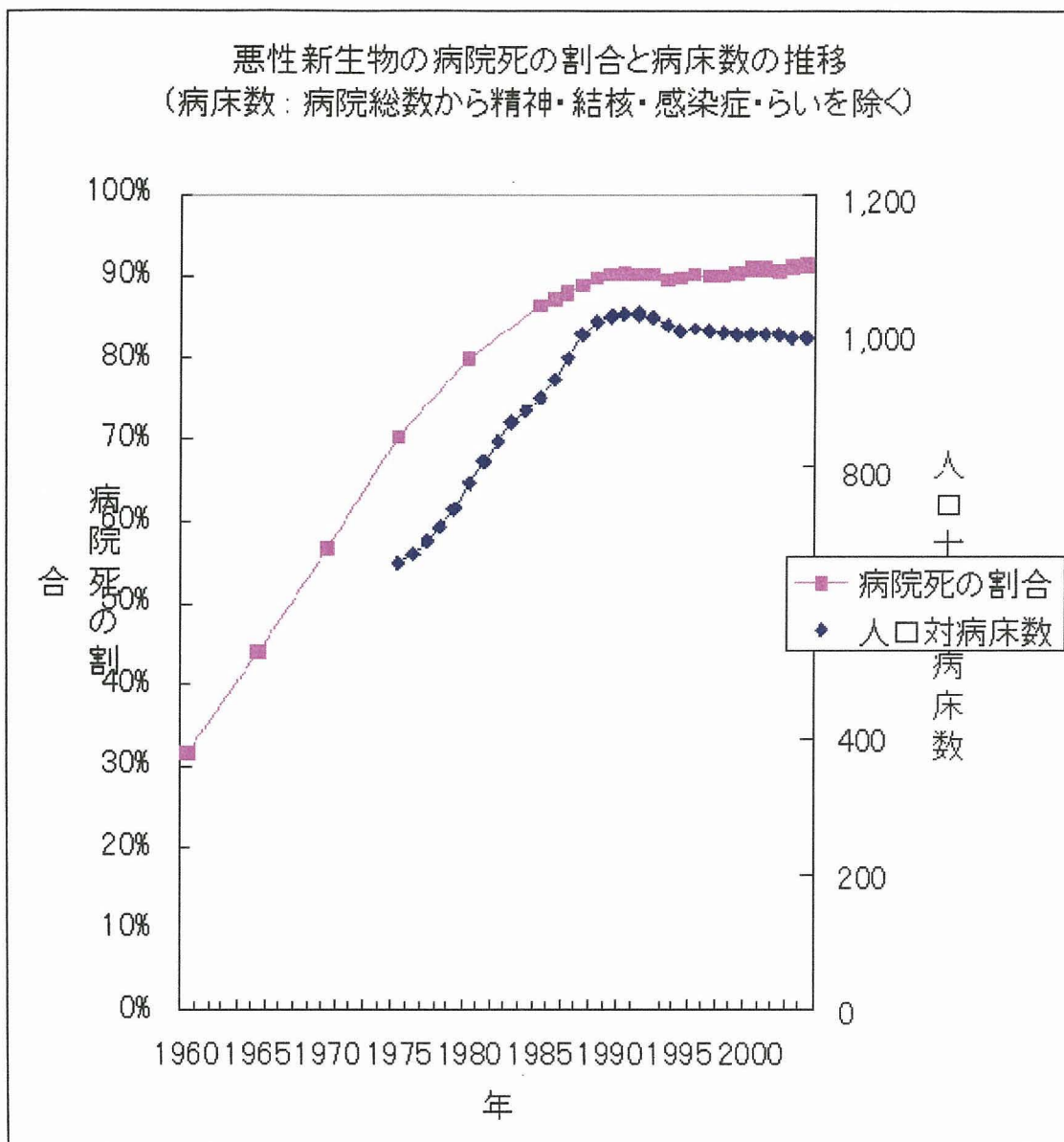
図Ⅲ-2-5

悪性新生物の病院死の割合と病床数の関係

($R = 0.790599$, 1985~2004)



図Ⅲ-2-6



図Ⅲ－２－７

わが国でも、死亡統計の死亡場所と、病床数の年次推移はみごとに相関している。病床数が増えるとともに病院死亡が増え、病床数が横ばいになると横ばいになる。最近病床削減の動きとともに、心疾患、脳血管疾患では、病院死がわずかながら下がってきている。しかし、悪性新生物は、90%以上の高止まりが続き、下がっていない。